

学術年会開催にあたって

菅沼 彰純 (学術年会長)

創薬を取り巻く科学技術の進歩は目覚しく、ブレイクスルー医薬品が毎年いくつも上市されておりますが、創薬の現場では、新たな標的分子を見定める困難さと確実な有効性のもとより、安全性に対する意識は以前にも増して高まっており、新規医薬品の創出という崇高な目的の前に非力さを感じる昨今です。その一方で、長年 HAB 研究機構が取り組んできたヒト由来組織の供給は、とりわけ薬物動態研究の発展に大きく貢献しております。その結果として、臨床試験における動態予測の確度が高まり、不適切なヒト体内動態が原因で中断するプロジェクトを減少させました。しかしながら、創薬段階から臨床において安全性を適切に予測できる評価系はまだ十分に確立されておらず、科学技術の進歩と関係者のさらなる努力が期待されております。

このような現状から、第 23 回学術年会では、肝障害をメインテーマに据え、2 日間にわたり議論することになりました。招待講演では、薬物性肝障害の分野でキー・オピニオン・リーダーである帝京大学の滝川一教授をお招きし、臨床における薬物性肝障害の実態についてご紹介いただきます。国内外から薬物性肝障害研究で第一人者である名古屋大学横井毅教授およびトロント大学 Jack Uetrecht 教授をお招きし、その世界的潮流と今後の展開についてお話ししていただきます。また、2 日目の招待講演では、最先端のがん治療研究を牽引されている国立がんセンターの落谷孝広先生に、癌転移のメカニズムに迫るエキソソームとマイクロ RNA に関する研究と先生がライフワークにされている肝細胞の創生と再生医療についてご紹介いただきます。また、シンポジウムでは、肝毒性の評価法と予測研究について、分子レベル、細胞レベル、動物モデルや in silico による肝毒性予測など、様々な切り口で肝障害にアプローチされている先生方のご研究とご提言を共有したいと思います。3 日目には、社会的に関心の高い睡眠をテーマにした市民公開シンポジウムを開催します。

学術年会は、諸般の事情により 5 月 26 日から 28 日までの 3 日間にわたり、つくば市の産業技術総合研究所つくば中央にあります共用講堂で開催することになりました。なにかとご不便・ご迷惑をおかけいたしますが、関係者で精一杯準備いたしますので、よろしくお願い申し上げます。一人でも多くの皆様のご参加をお待ちしております。



産業技術総合研究所 つくばセンター つくば中央 共用講堂
(茨城県つくば市東 1-1-1)

つくばエクスプレス「つくば駅」下車、バスターミナル 4 番のりばから関東鉄道バス「荒川沖駅(西口)行(並木経由)」、「筑波宇宙センター経由(学園南循環)」または「桜ニュータウン行」にご乗車、「並木二丁目」下車

JR 常磐線「荒川沖駅」下車、西口 4 番のりばから関東鉄道バス「筑波大学中央行」または「つくばセンター行(並木経由)」に乗り、「並木二丁目」下車

「並木二丁目」から「産総研つくば中央」まで徒歩 3 分

<事前参加登録費>

(要旨集を含む)

HAB 研究機構正会員: 8,000 円(当日: 10,000 円)

賛助会員: 8,000 円(当日: 10,000 円)

(一口につき 1 名でそれ以上は非会員扱い)

非会員: 13,000 円(当日: 15,000 円)

学 生: 6,000 円(当日: 8,000 円)

懇親会参加費: 5,000 円

事前参加申込期限: 2016 年 4 月 25 日

※指定の郵便振込用紙を HAB 研究機構事務局まで
ご請求下さい。

<お問い合わせ・お申込み先>

特定非営利活動法人 H A B 研究機構

〒113-0032

東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル 4F

TEL/FAX 03-3815-1909

E-mail secretariat@hab.or.jp URL <http://www.hab.or.jp>

Non Profit Organization
Human & Animal Bridging Research Organization

第 23 回 H A B 研究機構学術年会

肝障害を多面的に捉える —分子、細胞、免疫、動物、臨床—

First Circular



学術年会長: 菅沼 彰純

(エーザイ株式会社)

日時: 2016 年 5 月 26 日(木) ~ 28 日(土)

9:00 ~ 18:00

会場: 産業技術総合研究所 つくばセンター 共用講堂

協賛: 日本薬物動態学会 日本薬理学会
日本臓器保存生物医学会 日本再生医療学会
日本生物工学会 化学工学会バイオ部会
後援: 産業技術総合研究所 日本毒性学会
日本臨床薬理学会

予定

最新情報はホームページにて (<http://www.hab.or.jp>)
随時、公開致します。是非ご参照下さい。

2015 年 12 月印刷

